



商経同窓会速報

発行所
〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学商経同窓会
広報委員会
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846
E-mail:syoukei@ktarn.or.jp

久留米大学商経同窓会速報No.44

平成29年7月25日発行



会長挨拶

役員改選と新委員会を編成

久留米大学商経同窓会

会長 江頭 義人

(昭42年商14回卒)

平成29年度から商経同窓会会長を拝命いたしました江頭義人でございます。今考えれば幹事歴30数年・副会長を6年経験させてもらいました。今後の同窓会運営におきましては、役員改選と新委員会を編成し、会員及び幹事会の皆さまのご意見を拝聴しながら、親睦第一の楽しい同窓会の運営に尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

若い人の人口減少に伴い、大学間の競争も激化

してまいります。本年度は将来性のある人間健康学部も創設され、全体では入学者数が60数名も増加できたことは今後に期待できる一方、大学の経営状況は変わらず厳しいものと思われます。

そうした中で、私たち同窓会は何が出来るのか?同窓会の中で皆さまと一緒に考えていくたいと思います。

会員の皆さまにおかれましてはあらゆる機会を捉えて会費納入(終身会費)を一言お願い、お伝えくださるよう改めてお願い申し上げます。

商経同窓会新役員氏名 (卒業:年・学部・回次)

職名	氏名	卒業	支部	職名	氏名	卒業	支部
顧問	杉村 典正	昭34 商 6	福岡	幹事	木下 一弥	昭51 商23	久留米
"	宮原 岩政	昭39 商11	鳥栖・三養基	"	筒井佐千生	昭51 商23	佐賀県
"	大木 武彦	昭42 商14	久留米	"	姫野 昭彦	昭51 商23	筑邦銀行
会長	江頭 義人	昭42 商14	久留米	"	矢野 則行	昭53 商25	日田
副会長	武宮 雅治	昭47 商19	久留米	"	大津 秀明	昭55 商27	久留米市役所
"	平川 猛展	昭48 商20	福岡	"	井上 益規	昭58 商30	久留米市役所
幹事	志岐 弘嘉	昭33 商 5	福岡県南	"	原 万一郎	昭60 商32	福岡
"	藤吉 嘉明	昭33 商 5	鳥栖・三養基	"	山本 弘幸	昭61 商33	学内
"	富安 收	昭36 商 8	久留米	"	弥永 裕司	平元 商36	久留米
"	中橋 肇	昭37 商 9	佐賀県	"	後藤 昭裕	平10 経 1	福岡県南
"	荒木 保徳	昭41 商13	福岡	"	久保田一喜	平12 経 3	久留米
"	太田 一宏	昭41 商13	北九州	"	白江 淳	平14 経 5	久留米
"	国武 勝征	昭42 商14	久留米	"	原 堯	平22 経13	学内
"	高浪 孝一	昭42 商14	久留米	"	大坪 傑	平25 経16	筑邦銀行
"	原口 彰	昭42 商14	久留米	監事	江頭 照郷	昭33 商 5	久留米
"	橋本 良一	昭44 商16	山口県	"	吉村 暢充	昭58 商30	久留米
"	土谷 昌敏	昭45 商17	福岡	議長	池田 喜次	昭36 商 8	久留米
"	大尾 正博	昭47 商19	佐賀県	副議長	坂本 昭夫	昭44 商16	久留米
"	朝久 岩生	昭48 商20	福岡				

計 37名

平成29年度代議員会・定期総会を開催



平成29年度代議員会・定期総会は4月22日（土）午前11時より御井本館2階教室12Aで開催されました。出席者94名で開会し、池田議長より

- 第1号議案 幹事選出規程改正の件
- 第2号議案 平成28年度事業報告承認の件
- 第3号議案 平成28年度収支決算承認並びに監査報告の件
- 第4号議案 積立金取り崩しの件
- 第5号議案 平成29年事業計画案承認の件
- 第6号議案 平成29年度予算案承認の件

の議案が進められ、いずれも可決承認されました、また、諮問事項の大学評議員について、報告事項の次期役員についても同じく承認されました。



会長挨拶（要旨）

皆様こんにちは。会長の大木です。本日はお忙しい中を遠路ご出席いただきまして有り難うございます。また、大学からは浅見経済学部長先生、伊藤商学部長先生にご臨席を賜りまして誠にありがとうございます。

3月21日の卒業式では、商学部・経済学部から合計514名が卒業され、

商経同窓会の正会員になりました。また、4月4日の入学式では、商学部・経済学部に合計645名が入学され、同窓会の学生準会員にお迎えしました。就職の方は最終結果がまだ出ておりませんが、売り手市場とも言われる中で、最終就職率は昨年の95%を上回るものと思われます。人手不足が今後も続くと思われますので、学生にとっては有難い就職環境になってきたのではないかと思います。

さて、今年は1期3年の役員の改選期ですが、私は平成23年4月から会長職をやらせて頂いて本日で2期6年になりました。これを機に退任させて頂きたいと思います。思い起こしますと、私はこの3月で、昭和42年1967年の卒業後丁度50年目に当たります。同窓会活動は昭和52年1977年の久留米支部会への幹事参加以来ですので40年目に当たります。また昭和62年1987年の同窓会本部への幹事就任以来30年目に当たります。個人的には今年75歳の後期高齢者となり、いずれも偶然ですが、4つの節目の年が並んだ退任のジャストタイミングとなりました。

6年間の会長の間、これといった事が出来たわけではありませんが、あえて挙げさせていただければ、会長就任時の挨拶の中で取組みをお約束しました案件3点の実現かなと思います。一つは、商経同窓会規約の全面的な改正です。二つ目は念願でした関西支部会の新設と広島支部会の再発足です。三つ目は同窓会入会金の2万円から3万円への値上げによる財政基盤の強化でございました。これらの実現は関係者の皆様のご支援ご協力があって成し得たことで

ございました。

代議員の皆様、会員の皆様、支部長様、学部長様、役員幹事の皆様、事務局の本田さん、本当に長い間、温かなるご支援ご協力を頂きましたことに心より感謝とお礼を申し上げます。

結びになりますが、本日より新体制となります会長、副会長ほか役員幹事を、どうぞ寛容のお気持ちで、温かくご承認くださいますようお願い申し上げます。これからも商経同窓会が永遠に発展されることと、皆様方のご健勝を衷心よりお祈り申し上げ、私のお礼と挨拶とさせて頂きます。有り難うございました。

伊藤商学部長挨拶（要旨）

4月から商学部長を拝命いたしました伊藤と申します。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

いきなりですが話の脱線をお許しください。総会の行われているこの時間、久留米球場にて九州六大学野球連盟の久留米大学・福岡大学戦が行われております。九州六大学連盟は今年で創設60周年を迎え、現在、理事長を商学部の真部教授が務めております。昨年度、久留米大学硬式野球部は2009年以来のAクラスを達成しましたが、今年度は戦力が整い、リーグ優勝、神宮球場の全国大会を目指すつもりであると聞いております（注：残念ながら結果は3位に終わりました）。硬式野球部の部員数は163名を数え、そのうち商学部の学生が60名以上を占めています。この背景の一つとして、平成28年度から商学部でも導入したAO入試があります。AO入試での商学部入学者は50名を数えました。商学部のアドミッション・ポリシー（学生受入の方針）である「多様な素質・素養をもった人材を評価し、受け入れる」に沿った改革の成果といえますが、高校時代に課外活動で活躍していた人や、得意分野をもつ人が入学しやすくなりました。こここのところ久留米大学の課外活動は少々停滞気味にもみられておりましたが、今後改善していくものと期待しているところです。もちろん、多様な学生を受け入れることによって、学業面でもよい効果が出てくることを想定しております。さらに本年度から人間健康学部がスタートしたこともあり、文系学部が全体としてますます活性化していくものと予想しております。

商学部の入試については、今年度は入学者が309名となり、例年に比べて一般入試での歩留まり率（合格者数に対する入学者数の率）が高くなりました。入試成績の上位合格者の辞退者が少なく、質の高い入学者が確保できたとみております。昨年度から商学部独自のスカラシップ入試制度を導入し、一定以上の入試成績合格者について授業料減免を行いました。昨年度の入学者は1名でしたが、今年は2名が入学しました。質の高い学生の確保という目標についても成果が出始めております。留学生についてはベトナムやモンゴルからの入学者もあり、多様化が進んでいます。一方で、文部科学省が定員超過率に対して厳しい姿勢を示しており、認められる入学者数が年々抑えられる傾向にあって学納金収入が頭打ちとなり、大学の収支の面では厳しい環境におかれています。教育・研究面にもしわ寄せが

きている厳しい状況であることについて、ぜひご理解、ご協力をお願い申し上げます。

教育につきましては、近年の体験・実習型教育が重視される傾向を受け、国内研修・産業研修などの新しい科目を導入しておりますが、受講生の経済的な負担等もあり、定着にはしばらく時間がかかるものと思われます。企業訪問や実習の機会提供のお願いほか、いろいろな形でご支援・ご協力を要請することもありますが、よろしくお願い申し上げます。また、商学部ではかなり前から卒業研究の義務づけをしており、その一環で卒業生の皆さんにご相談・協力等をお願いすることも今後増えていく可能性があろうかと存じます。既にいろいろとご支援いただいている皆様にはあらためて御礼申し上げます。

就職については、商学部の決定率は95.7%を記録し、引き続き近隣大学よりも高い実績を残しております。これも同窓生の皆さんに様々な形でご協力いただいたことの成果であります。あらためて御礼申し上げるとともに、商学部長としての挨拶に代えさせていただきます。



浅見経済学部長挨拶（要旨）

このたび、経済学部長2期目(3年目)となりました浅見です。あと2年、またよろしくお願い致します。

今年の春は、例年より少しテンポが遅く、まだ若干肌寒い日がみられます、本日ここに皆様方が一同に会したこと、大変喜ばしく思います。

同窓会の皆様方には、日頃ひとかたならぬご支援をいただき、誠にありがとうございます。

大学の、特に文系各学部におきましては、志願者数の確保を初めとした、さまざまな課題がございます。学部長2期目となった今、まず経済学部の志願者確保に向けて、魅力を向上させるべく、学科・コースの見直しを含む、様々な取組を行っていきたいと考えております。

昨年1年間は、いろいろ話題がありました。4月に熊本地震があり、多大な被害を被ったことは、記憶に新しいことだと思います。また9月には、久留米大学中国会10周年記念会および社会経済国際シンポジウムが開催されました。その節は、商経同窓会の皆様にも大変お世話になりました。今年度の社会経済国際シンポジウムは、11月11日土曜日に久留米大学での開催を予定しております。

11月には、御井本館の第2期棟が完成しました。研究室の引っ越しも無事終了し、今、皆様方のおかげもあり、教職員共々、快適な環境で、教育・研究・業務とも精力的に進めております。御井本館のうち、研究室のある2期棟は、10階まであります。かつての300号館に比べると、かなり高くなります。

その階段を、健康のために、研究室のある階(6~10階)まで歩いて上る教員が少なからずおります。かつての300号館は、6階まで97段でしたが、今度の建物は、10階までは、220段くらいあります。倍以上の段数です。私の研究室も9階にあり、時々歩いて上りますが、さすがにきついです。それでもできるだけ頑張るようにしています。

一方、懐かしい300号館も4月中旬までに解体され、今度は200号館の解体に入ります。長年慣れ親しみだ建物だけに、いささか寂しい感じも致します。

さて、今年度の入試状況ですが、今年度は、昨年度よりも6名多い329名という、予定以上に多くの入学者を迎えることになりました。志願者数の方は1,169名と、昨年度より139名増えていましたので、その点は、少し安心致しました。

一方就職状況ですが、3月31日現在で就職希望者に対する内定率96%と昨年度より5ポイント上回りました。進学者を除く卒業者に対する実質内定率は86%と昨年度より4ポイント増です。今年は景気が良く、労働力需要も高くなつたとも考えられますが、やはり、大学の教職員、そして何よりも、同窓会の皆様方のただならぬご助力、そして皆様方のご活躍の賜物と考えております。それが大学の社会的パワーに結びついていると考えます。

最近世の中の変化を感じますが、その中で久留米大学及び同窓会はいつまでも元気な存在でありたいと思っております。そのためには、同窓会の皆様方のご活躍、そして良き御助言をお願いしたいと思います。また、何よりも皆様方のご健勝を強く願っております。

以上挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



江頭義人新会長挨拶

会長を拝命いたしました42回卒の江頭義人です。大木会長のもと6年間副会長を務めました。

これまでの経験で同窓会運営上の改善点等はかなりあると気づいております。新役員と共に根本的なことから話し合うことに重きを置き、一つ一つ取り組んでまいります。代議員皆様にもご協力を仰ぐこともあるかと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



大木武彦前会長退任挨拶

6年前に私は手を挙げて会長に就任いたしました。就任した以上は、その責任を果たすべく全力で取り組んでまいりました。その間は楽しいことも多かったのですが、つらいこともあります。リーダーの孤独を感じたこともございました。

しかしながら、皆様のご支援によりこの6年間を全うすることが出来、今は感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は一会员として、同窓会と大学の発展を見守つていきたいと思います。“商経同窓会は永遠です”

本当にありがとうございました。



赤司昌生顧問退任挨拶

32年4回卒の赤司です。今年、年男です。同窓会役員を長く務め、ボケる前に辞したいと思いました。諸先輩方のお陰で、同窓会も立派に発展したことは大変嬉しいことです。私も西年の年男ですので、飛ぶ鳥跡を濁さずということで、同窓会の益々の発展を祈念して、お別れの挨拶といたします。本当にありがとうございました。

長年の功績を称え、勇退の赤司顧問と大木前会長に江頭新会長より記念品が贈呈されました。



平成29年度事業計画



総務委員会……………委員長 姫野 昭彦

- (1) 同窓子女の母校受験を引き続き支援するための奨学金制度の浸透をはかります。
- (2) 家計急変者の4年生後期学納金困難者（学部長推薦）に対し、同窓会学納金援助基金制度の浸透をはかります。
- (3) 学生のクラブ活動、ボランティア活動、国際交流等に対する支援を行います。
- (4) 同窓会館を利用して同窓生の交流をはかります。

財務委員会……………委員長 弥永祐司

本年度につきましても、皆様方のご協力を得まして年会費・終身会費の増加に努めさせていきたいと思います。特に終身会費につきましては、支部長、幹事、会員皆様方の協力のもと、会長をリーダーとして支部総会などで声掛けを進めることにより、同窓会活動の基盤強化に努めさせていきたいと思います。

組織委員会（会員交流委員会）…委員長 国武勝征

- (1) 熊本支部と鹿児島支部の復活支援活動に着手します。
- (2) ホームページなど会員皆さんと連携出来るような仕組み作りに挑戦します。
- (3) 各支部の活性化を含めて終身会員増強出来るようサポートして行きたい。具体的には支部状況に応

じてのきめ細かいサポートを実践するために支部長とのコミュニケーション作り。

広報委員会（HP委員会）……………委員長 原口彰

- (1) 代議員会・定期総会終了後、直ちに7月発行の速報版に着手して、代議員・本部役員・支部長・学内関係者宛に発送いたします。
- (2) 会報を例年通り年1回、1月上旬に発行します。充実した内容にするために、レイアウト・デザイン・フルカラー・記事内容等を変更してまいります。
- (3) ホームページの充実を図り、会員の利活用や写真掲載ができるようにいたします。

規則委員会……………委員長 木下一弥

今年度も同窓会活動を規則面からサポートしてゆきたいと思います。規則面で改善ご要望がありましたら、委員会で検討してまいります。

名簿委員会……………委員長 中橋肇

同窓会名簿は個人情報保護法により、取り止めております。但し、名簿の管理は今後も同窓会事務局にて行なっていきます。なお、皆様の住所等の変更がございましたら、事務局まで必ずお知らせ下さい。最新のデータ収集を行い、整理管理いたします。

委員会構成

委員会	委員長	副委員長	委員		
総務委員会	姫野 昭彦	矢野 則行	大津 秀明	荒木 保徳	井上 益規
財務委員会	弥永 祐司	橋本 良一	久保田一喜	白江 淳	山本 弘幸
組織委員会	国武 勝征	藤吉 嘉明	原 万一郎	志岐 弘嘉	
広報委員会	原口 彰	朝久 岩生	富安 収	土谷 昌敏	大坪 傑
規則委員会	木下 一弥	太田 一宏	筒井佐千生	原 充	
名簿委員会	中橋 肇	大尾 正博	高浪 孝一	後藤 昭裕	

平成29年度支部会開催予定（既連絡分）

支部名	開催日	場所	支部長
日田	平成29年9月2日(土)	亀山亭ホテル	田中 進
長崎	平成29年10月7日(土)	ホテルニュー長崎 桃林	荒木 巧
嘉飯	平成29年10月28日(土)	パドドウ・ル・コトブキ	坂口栄喜
関西	平成29年10月29日(日)	ヴィアーレ大阪	柴田正昭
東京	平成29年11月11日(土)	アルカディア市ヶ谷	鬼山 力
佐賀県	平成30年3月3日(土)	グランデはがくれ	大尾正博

久留米、福岡県南、八女支部 合同親睦春期ゴルフ大会

幹事 国武勝征（商14回卒）

平成29年4月14日第12回春期大会を佐賀カントリー倶楽部で行いました。当日、朝から小春日和で楽しい一日でした。参加者も5組に2名欠席で18名の参加者で行いました。結果は優勝辻改治氏（商15回卒）、準優勝福山泰幸氏（商13回卒）、3位は原口彰氏（商14回卒）でした。又、佐賀カントリー倶楽部主催の「葉隱花鳥会」に優勝福田澄雄氏（商14回卒）、準優勝に青木敏浩氏（商15回卒）の2名が入りました。

次回の秋期大会（第13回）は11月7日（火）に八女上陽ゴルフ倶楽部にて行う予定にしています。是非、多数の参加者をお待ちしています。



会費納入のお願い

終身会費、年会費のいずれかを選択の上、同窓会費の納入をお願いいたします。

終身会費 15,000円（1回限り）
年会費 3,000円（毎年）
振込先 郵便振替口座
01700-7-29407
加入者名 久留米大学商経同窓会

編集後記

九州豪雨、心からお見舞い申し上げます。同窓会の参加者増に向けての取組みはどの支部も課題が残ります。私たちは向こう3年間で参加者増について会報やホームページの創意工夫をして、人が喜ぶ同窓会にチャレンジします。

広報委員会

第62回久留米OB会

平成29年5月25日(木)、第62回久留米大学同窓会福岡支部のゴルフコンペを福岡セブンヒルズゴルフ倶楽部で開催しました。参加者は商学部2回生の金子繁先輩をはじめ5組17名でした。優勝者は商学部10回生の李憲章氏でした。

李先輩、優勝おめでとうございました。次回は、秋に予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。（幹事 朝久）

